

大腸がん術後連携パス



大阪市立総合医療センター



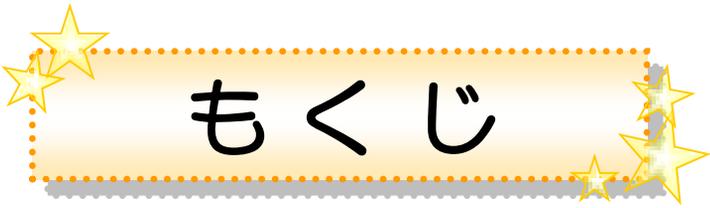
大阪府がん診療連携協議会

はじめに

【連携パス】とは、地域のかかりつけ医と大阪市立総合医療センターの医師が、あなたの治療経過を共有できる「治療計画表」のことです。「連携パス」を活用し、かかりつけ医と総合医療センターの医師が協力して、あなたの治療を行います。

病状が落ち着いているときの投薬や日常の診療はかかりつけ医が行い、専門的な治療や定期的な検査は総合医療センターが行いますので、ちょっとしたケガや日常の相談は、まずかかりつけ医にご相談ください。必要に応じて総合医療センターを受診していただきます。また、**緊急を要する場合で休日や夜間等かかりつけ医を受診できない場合は、総合医療センター（06-6929-1221 代表）までご連絡ください。**

この「連携パス」を活用することで、総合医療センターと地域のかかりつけ医とが協力し、患者さんの視点に立った安心で質の高い医療を提供する体制を構築することを目指しています。また、患者さんにとっても長い待ち時間や通院時間の短縮などの負担軽減や、ご自身の治療計画や経過の把握、かかりつけ医の手厚い診療による不安の解消といったメリットにもつながります。



もくじ

🔔 退院後の日常生活 : p.3

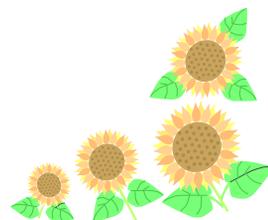
🔔 退院後の食生活 : p.4

🔔 退院後もこれだけは忘れずに :
p.5 ~ p.6

🔔 大腸がん術後連携パス : p.7 ~ p.26

🔔 メモ : p.27 ~ p.28

🔔 総合医療センターの各部署・担当等のご案内 : p.29 ~ p.30



退院後の日常生活

手術後におこりやすい症状について

大腸を切り取ったために栄養吸収や食事摂取量の低下、それらに伴う体重減少などのトラブルはほとんどありません。しかし、多くの場合、手術後1~2ヶ月でやや軟便の状態となることが多いですが、ときに便秘気味になる場合があります。

一方、直腸を切除した場合には、便をためる能力と便を押し出す能力が低下するため、排便の回数が増加したり、1回の便量が減少したり、残便感などの排便機能障害をきたします。

また、小腸や大腸の癒着（ゆちゃく）により、内容物の通過不良が生じ、腹部の膨満を感じたり、あるいはひどくなると腸閉塞（ちょうへいそく）となる場合があります。

これらの症状は、多くの場合、食事療法や下剤や消化薬でコントロールすることができ、手術後一定の期間がすぎると生じにくくなります。

社会復帰に向けて

社会復帰が可能となる時期は、年齢や体力、社会的状況、仕事内容、手術術式などにより異なりますので、個々の状況に応じて対応すべきです。ひとつの目安としては、退院後の仕事内容が主にデスクワークであれば手術後1ヶ月程度で、腹筋をよく使う運動や仕事であれば手術後2~3ヶ月くらいを目処に社会復帰が可能と考えます。

退院後の食生活

🔔 食生活に注意して

原則的には、食事の種類に制限はありません。つまり、何を食べてもかまいませんが、食物繊維が多く含まれているものや消化しにくいものは、腸閉塞の原因となることがありますので、手術後3ヶ月は控えたほうがよいでしょう。

最も基本的なことは、おいしく、ゆっくり、楽しく、食べることです。次のことに留意して、規則正しく、バランスの良い食事を心がけましょう。また、ほどほどならアルコールを飲むことも可能です。



🔔 注意した方がよいおなかの症状について

便秘に対しては、水分や食物繊維を多くとり、生活のリズムを整え、適度な運動を行い、規則正しい食事と排便の習慣をつけましょう。食事・生活習慣に注意しても便秘が続く場合、下剤が必要となりますので、かかりつけ医に相談しましょう。

下痢の場合は、消化の良い食品をとり、水分を制限せずに、むしろ補いましょう。少量ずつの食事を、回数を増やすことで、消化管の負担を軽くしましょう。

頻便の場合は、生活のリズムを整え、食事時間を規則正しくしましょう。過労は禁物です。

腹部膨満感に対しては、1回の食事量を控えるように心がけましょう。それでも治らなければ、一度、食事をやめましょう。食事をやめても腹部膨満が続く、ガスが出ない場合は腸閉塞が疑われます。かかりつけ医にすぐに相談しましょう。



退院後もこれだけは忘れずに！

🔔 定期的な診察や検査に行きましょう

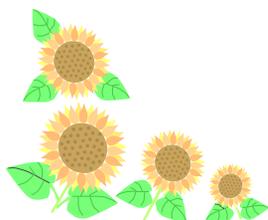
手術後**5年**を目処に、定期的な診察や検査を行います。診察や検査の間隔は、手術後の状態によって異なりますから、医師の指示通り、決められた日に診察や検査を受けるようにしてください。なお、定期検査は大腸がんを対象としているものです。他の病気をカバーするものではありません。

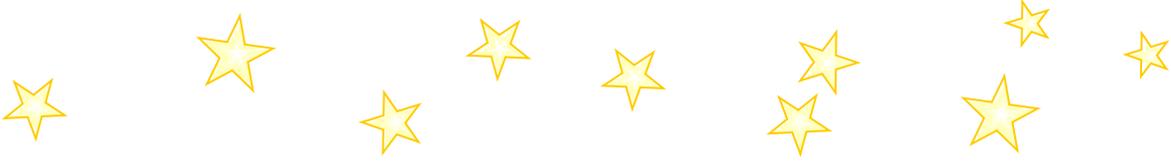


定期的な診察
や検査を

🔔 自己チェックを続けましょう

どんな病気でも早期に発見して、早期に治療することが大切です。日を決めて、ご自分で症状をチェックしてください。気になるところがあったら、かかりつけ医にそうだんしてください。





🔔 指示された薬は忘れずに服用しましょう

病院で処方された薬は、消化薬や化学療法剤で、手術後の状態を安定させるためや手術の治療効果を高めるために必要なものです。薬を服用するように医師から指示された場合には、指示された通りに忘れずに正しく服用してください。

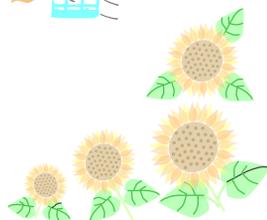
副作用がある場合には、医師に申し出てください。



🔔 悩んでいるのはあなただけではありません

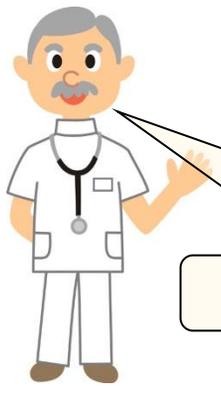
あなたが安心して治療や検査を続けていくためには、ご家族とともに医師や看護師とのコミュニケーションをよくし、一緒にこの病気と闘っていく気持ちが大切です。

まだまだ不安や悩みがあると思いますが、あなたと同じ経験をされた患者さんはたくさんいらっしゃいます。そして、その多くの方が、病気を克服し、充実した人生を送っていることを忘れないでください。決して自分のからに閉じこもってしまわないように、明るく、希望を持って前進し、病気をしてかえって良かったと思われるような建設的な生活を送ってください。



大腸がん術後連携パス(1～6ヶ月)

○: 必須項目 △: 必要時に実施



			かかりつけ医	かかりつけ医
			2ヶ月	3ヶ月
(術後)				
診察	問診	食欲		
		腹部症状		
		排便	○	○
		体重		
	視触診	腹部理学所見		
		一般的内科的診察		
		直腸指診(直腸癌)		
採血	血算・生化学		△	△
	CEA・CA19-9		○	○
検査	胸部レントゲン検査			
	胸部CT検査			
	腹部超音波検査			
	腹部・骨盤部CT検査			
	大腸内視鏡検査			
投薬	一般薬		△	△
自己チェック	体重			
	腹部の症状はないか			
	便通の異常はないか			
	吐き気・嘔吐はないか			
	全身倦怠感はないか			
	口内炎はないか			

気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	総合医療センター
4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月
		月 日
○	○	○
		○
△	△	○
○	○	○
		○
		△
		○
△	△	△

～メモ～

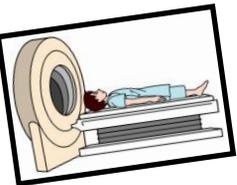
*あなたが手術を受けた日

平成 年 月 日

大腸がん術後連携パス(7ヶ月～1年)

○: 必須項目 △: 必要時に実施

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月
(術後)					
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
排便		○	○	○	
体重					
	視触診	腹部理学所見			
		一般的内科的診察			
		直腸指診(直腸癌)			
採血	血算・生化学		△	△	△
	CEA・CA19-9		○	○	○
検査	胸部レントゲン検査				
	胸部CT検査				
	腹部超音波検査				
	腹部・骨盤部CT検査				
	大腸内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己チェック	体重				
	腹部の症状はないか				
	便秘の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	□内炎はないか				



気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	総合医療センター
10ヶ月	11ヶ月	1年
		月 日
○	○	○
		○
△	△	○
○	○	○
		○
		△
		△
		○
		○
△	△	△

～メモ～

大腸がん術後連携パス(1年1～6ヶ月)

○: 必須項目 △: 必要時に実施

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			1年1ヶ月	1年2ヶ月	1年3ヶ月
(術後)					
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
		排便	○	○	○
		体重			
	視触診	腹部理学所見			
		一般的内科的診察			
直腸指診(直腸癌)					
採血	血算・生化学		△	△	△
	CEA・CA19-9		○	○	○
検査	胸部レントゲン検査				
	胸部CT検査				
	腹部超音波検査				
	腹部・骨盤部CT検査				
	大腸内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己チェック	体重				
	腹部の症状はないか				
	便秘の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	□内炎はないか				

気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



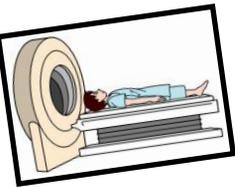
かかりつけ医	かかりつけ医	総合医療センター
1年4ヶ月	1年5ヶ月	1年6ヶ月
		月 日
○	○	○
		○
△	△	○
○	○	○
		○
		△
		○
△	△	△

～メモ～

大腸がん術後連携パス(1年7ヶ月～2年)

○: 必須項目 △: 必要時に実施

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			1年7ヶ月	1年8ヶ月	1年9ヶ月
(術後)					
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
排便		○	○	○	
体重					
	視触診	腹部理学所見			
		一般的内科的診察			
		直腸指診(直腸癌)			
採血	血算・生化学		△	△	△
	CEA・CA19-9		○	○	○
検査	胸部レントゲン検査				
	胸部CT検査				
	腹部超音波検査				
	腹部・骨盤部CT検査				
	大腸内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己チェック	体重				
	腹部の症状はないか				
	便秘の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	□内炎はないか				



気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	総合医療センター
1年10ヶ月	1年11ヶ月	2年
		月 日
○	○	○
		○
△	△	○
○	○	○
		○
		△
		△
		○
		○
△	△	△

～メモ～

大腸がん術後連携パス(2年1～6ヶ月)

○: 必須項目 △: 必要時に実施

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			2年1ヶ月	2年2ヶ月	2年3ヶ月
(術後)					
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
排便		○	○	○	
体重					
	視触診	腹部理学所見			
		一般的内科的診察			
		直腸指診(直腸癌)			
採血	血算・生化学		△	△	△
	CEA・CA19-9		△	△	△
検査	胸部レントゲン検査				
	胸部CT検査				
	腹部超音波検査				
	腹部・骨盤部CT検査				
	大腸内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己チェック	体重				
	腹部の症状はないか				
	便秘の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	□内炎はないか				

気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	総合医療センター
2年4ヶ月	2年5ヶ月	2年6ヶ月
		月 日
○	○	○
		○
△	△	○
△	△	○
		○
		△
		○
△	△	△

～メモ～

★大腸がん術後連携パス(2年7ヶ月～3年)★

○: 必須項目 △: 必要時に実施

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			2年7ヶ月	2年8ヶ月	2年9ヶ月
(術後)					
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
排便		○	○	○	
	視触診	腹部理学所見			
		一般的内科的診察			
		直腸指診(直腸癌)			
採血	血算・生化学		△	△	△
	CEA・CA19-9		△	△	△
検査	胸部レントゲン検査				
	胸部CT検査				
	腹部超音波検査				
	腹部・骨盤部CT検査				
	大腸内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己チェック	体重				
	腹部の症状はないか				
	便秘の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	□内炎はないか				



気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	総合医療センター
2年10ヶ月	2年11ヶ月	3年
		月 日
○	○	○
		○
△	△	○
△	△	○
		○
		△
		△
		○
		○
△	△	△

～メモ～

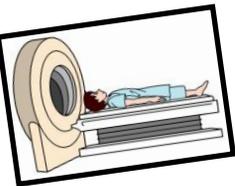


大腸がん術後連携パス(3年1~6ヶ月)



○: 必須項目 △: 必要時に実施

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			3年1ヶ月	3年2ヶ月	3年3ヶ月
(術後)					
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
排便		○	○	○	
体重					
	視触診	腹部理学所見			
		一般的内科的診察			
		直腸指診(直腸癌)			
採血	血算・生化学		△	△	△
	CEA・CA19-9		△	△	△
検査	胸部レントゲン検査				
	胸部CT検査				
	腹部超音波検査				
	腹部・骨盤部CT検査				
	大腸内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己チェック	体重				
	腹部の症状はないか				
	便秘の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	□内炎はないか				



気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	総合医療センター
3年4ヶ月	3年5ヶ月	3年6ヶ月
		月 日
○	○	○
		○
△	△	○
△	△	○
		○
		△
		○
△	△	△

～メモ～

大腸がん術後連携パス(3年7ヶ月～4年)

○: 必須項目 △: 必要時に実施

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			3年7ヶ月	3年8ヶ月	3年9ヶ月
(術後)					
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
排便		○	○	○	
体重					
	視触診	腹部理学所見			
		一般的内科的診察			
		直腸指診(直腸癌)			
採血	血算・生化学		△	△	△
	CEA・CA19-9		△	△	△
検査	胸部レントゲン検査				
	胸部CT検査				
	腹部超音波検査				
	腹部・骨盤部CT検査				
	大腸内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己チェック	体重				
	腹部の症状はないか				
	便秘の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	□内炎はないか				



気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	総合医療センター
3年10ヶ月	3年11ヶ月	4年
		月 日
○	○	○
		○
△	△	○
△	△	○
		○
		△
		△
		○
		△
△	△	△

～メモ～

Large empty area for notes, enclosed in a dashed border.

大腸がん術後連携パス(4年1～6ヶ月)

○: 必須項目 △: 必要時に実施

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			4年1ヶ月	4年2ヶ月	4年3ヶ月
(術後)					
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
排便		○	○	○	
体重					
	視触診	腹部理学所見			
		一般的内科的診察			
		直腸指診(直腸癌)			
採血	血算・生化学		△	△	△
	CEA・CA19-9		△	△	△
検査	胸部レントゲン検査				
	胸部CT検査				
	腹部超音波検査				
	腹部・骨盤部CT検査				
	大腸内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己チェック	体重				
	腹部の症状はないか				
	便秘の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	□内炎はないか				



気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



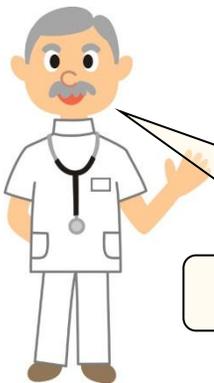
かかりつけ医	かかりつけ医	総合医療センター
4年4ヶ月	4年5ヶ月	4年6ヶ月
		月 日
○	○	○
		○
△	△	○
△	△	○
		○
		△
		○
△	△	△

～メモ～

大腸がん術後連携パス(4年7ヶ月～5年)

○: 必須項目 △: 必要時に実施

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			4年7ヶ月	4年8ヶ月	4年9ヶ月
(術後)					
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
排便		○	○	○	
体重					
視触診	腹部理学所見				
	一般的内科的診察				
	直腸指診(直腸癌)				
採血	血算・生化学	△	△	△	
	CEA・CA19-9	△	△	△	
検査	胸部レントゲン検査				
	胸部CT検査				
	腹部超音波検査				
	腹部・骨盤部CT検査				
	大腸内視鏡検査				
投薬	一般薬	△	△	△	
自己チェック	体重				
	腹部の症状はないか				
	便秘の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	<input type="checkbox"/> 内炎はないか				



気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	総合医療センター
4年10ヶ月	4年11ヶ月	5年
		月 日
○	○	○
		○
△	△	○
△	△	○
		○
		△
		△
		○
		△
△	△	△

～メモ～

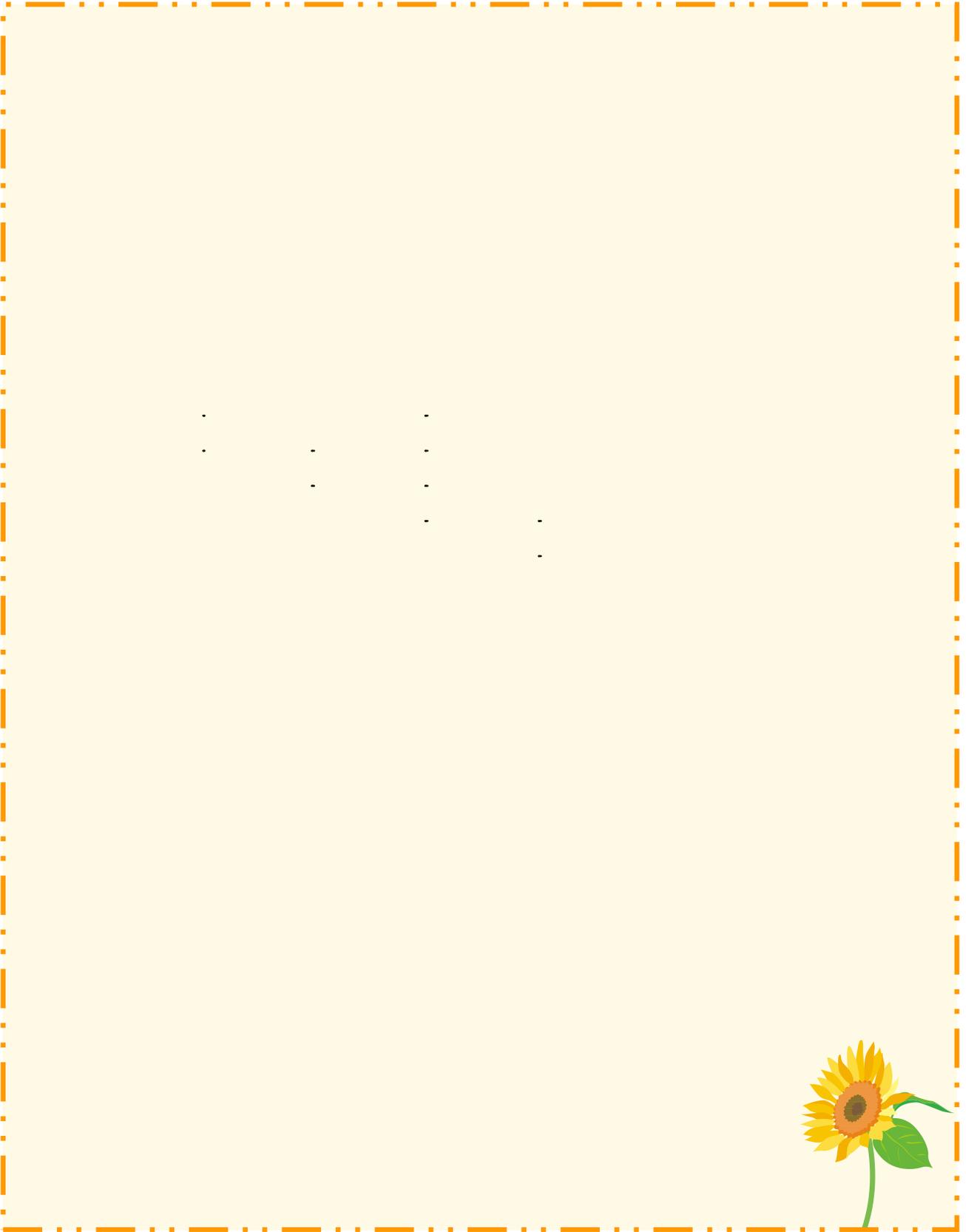
★定期受診は5年目まで

★定期受診日以外でも必要があれば受診

～メモ～

・
・
・
・
・
・





総合医療センターの各部署・担当等のご案内

がん相談支援センター

当センターでは、医療相談窓口に「がん相談支援センター」を併設し、看護師及びソーシャルワーカーにより、患者さんやご家族あるいは地域の方々からのがんに関する相談や心理相談、がん診療に関わる医療情報や医療機関に関する情報の収集・提供等を行っております。

窓口開設時間：月曜日～金曜日の午前9時～午後5時
（休日と年末年始を除く）

電話番号：06-6929-1221

患者支援担当

患者支援担当は当センターに入院・通院されている患者さん・家族の方が安心して暖かな医療・看護が受けられるよう、医師または看護師などセンター内のスタッフとの連携はもとより、地域の医療・保健・福祉などの各機関と協働・連携をとりながら、より満足度の高い療養生活と充実した日々を送っていただけるように支援を行っています。

地域医療連絡室

地域医療連絡室では、地域医療機関との医療連携を進め、患者さんに安心して受診していただくため、地域医療機関の先生方と当センター医師とのスムーズな連絡・連携の窓口としての役割を果たしています。

医療心理相談

がんの治療中の心理的な不安を抱える患者さん・家族に対して心理的援助を行います。医療心理相談を希望される方は医療相談窓口へお申し出ください。

ストーマ外来

ストーマ外来では、人工肛門をつけられた患者さまの皮膚のトラブルなどに対応いたします。予約センターでストーマ外来の予約をお取り下さい。

予約センターでは、診察予約の変更を承ります。なお、検査予約の変更は予約センターでは受付できませんので直接来院のうえ、主治医にお申し出ください。

電話番号：06-6929-3634(予約センター直通)

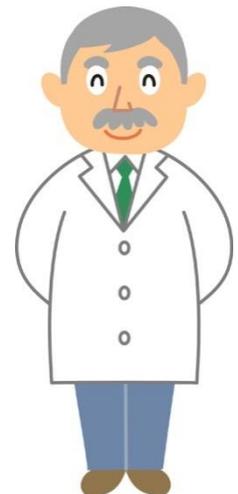
予約外受診

必要があれば、予約外診療も受け付けています。受診の際は、診療受付①までお問い合わせください。

夜間・休日などの対応

緊急を要する場合で、休日や夜間等かかりつけ医を受診できないときは、総合医療センターまでご連絡ください。

電話番号：06-6929-1221(代表)





大阪市立総合医療センター
TEL 06-6929-1221(代表)

あなたのお名前

さん

かかりつけ医

(電話 — —)

大阪市立総合医療センター 消化器外科
電話 06-6929-1221(代表)

平成25年11月(第2版)